

令和5年度 組織編成案

1. 編成状況 [全体]

(1) 総定員・・・条例定数と条例定数外（派遣職員）の合計

	4年度	5年度	増減
条例定数 ①	17,562	17,957	+ 395
旧県費負担教職員	8,066	8,425	+ 359
上記以外	9,496	9,532	+ 36
条例定数外 ② (派遣職員)	320	322	+ 2
総定員 (①+②)	17,882	18,279	+ 397

(2) 総定員から旧県費負担教職員を除いた数

	4年度	5年度	増減
局長級	48	48	±0
部長級	148	153	+ 5
課長級	579	584	+ 5
係長級	1,969	1,984	+ 15
係員	7,072	7,085	+ 13
合計	9,816	9,854	+ 38

(参考)

	4年度	5年度	増減
会計年度任用職員 ※	5,739	6,135	+ 396

※任期1年の職

2. 編成状況 [局区別]

局・区・室等	4年度	5年度	増減	主な増減内訳	
				増(228人)	減(190人)
会計室	33	33	0		
市長室	45	44	▲1		
総務企画局	464	475	11	システム刷新関連(+7)、次期基本計画の策定(+3)	
財政局	379	401	22	税務システムの刷新(+14)、ふくおか応援寄付(+2)	
市民局	240	247	7	理事(+1)、世界水泳選手権福岡大会の開催(+5)	
こども未来局	403	406	3	出産・子育て支援等(+8)、こども政策推進(+2)、障がい児支援(+2)、保育所多機能化(+1)	保育士定数減(▲9)、乳幼児健診のオンライン化に係る体制見直し(▲1)
福祉局	191	194	3	障がい児支援(+2)、高齢者の権利擁護支援(+1)、介護保険システムの刷新(+1)	臨時特別給付金等支給業務の終了(▲3)
保健医療局	254	259	5	感染症危機管理体制の構築(+4)、企画調整機能の強化(+1)、医療DXの推進(+1)	新型コロナウイルス感染症対策に係る体制見直し(▲5)
環境局	265	264	▲1	脱炭素事業の推進(+2)	技能労務職の体制見直し(▲5)
経済観光文化局	319	328	9	水素推進(+4)、アートのまちづくりの推進(+2)、商店街への支援(+1)	
農林水産局	132	137	5	イノシシ等地域営農対策(+1)、農林水産ビジネスの振興(+1)	
住宅都市局	440	453	13	交通ネットワークの検討(+5)、Park-PFIの推進(+4)、都心の森1万本プロジェクト(+1)	香椎駅周辺土地区画整理事業に係る体制見直し(▲4)
道路下水道局	488	489	1	自転車対策業務の推進(+1)	雑餉隈連続立体交差事業に係る体制見直し(▲1)
港湾空港局	268	266	▲2	アマモサミット(+1)	アイランドシティ整備事業に係る体制見直し(▲4)
区役所	2,549	2,536	▲13	子育て支援(+8)、ひとり親家庭等の支援(+2)、精神保健福祉(+2)	税業務の一部集約化(▲15)、市民センター業務の集約化(▲6)、技能労務職の体制見直し(▲3)
消防局	1,113	1,121	8	救急隊の増隊	
教育委員会	958	946	▲12	高校総体の開催(+4)、高等学校改革の推進(+1)、スクールロイヤー(+1)	技能労務職の体制見直し(▲16)
選挙管理委員会	31	30	▲1		
人事委員会	16	16	0		
監査事務局	26	26	0		
農業委員会	13	13	0		
議会事務局	40	40	0		
水道局	502	502	0		
交通局	577	558	▲19		地下鉄七隈線延伸事業に係る体制見直し(▲19)
福岡地区水道企業団	70	70	0		
合計	9,816	9,854	38		